



《大商会員限定》

## インバウンドビジネス促進セミナー 第2弾

# 『インバウンド消費の拡大に向けて』

大阪商工会議所

大阪商工会議所が今年度スタートした新ビジョン「たんと繁盛 大阪アクション」のプログラムとして、大商会員様を対象に、インバウンド関連ビジネスへの新たな参入や、既に参入済みの事業者様の業容拡大等を支援していく『インバウンドビジネス促進セミナー』の第一弾を、去る9月8日に、「インバウンドニーズをいかに読み取るか」をテーマに開催しました。今回は、その第二弾として、“インバウンドの消費拡大”に焦点を当てて開催します。

観光を新たな基幹産業に位置づけていくには、国際観光収入の増加に寄与するインバウンド消費の拡大が重要となります。訪日外国人の支払いニーズの高いキャッシュレス環境や、やはりボリューム面で見逃せない訪日中国人の消費の特徴・対応策などについて、専門家から詳しく解説していただきます。

観光関連産業以外の事業者の皆様にも参考となる視点が多いかと存じますので、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

◆日時：平成29年12月5日(火) 14:00-16:30

◆場所：大阪商工会議所 5階502号会議室 (大阪市中央区本町橋2-8)

◆内容：

(1)「進展するキャッシュレス社会とインバウンド消費」 <14:00~15:10>

株式会社野村資本市場研究所 研究理事 淵田 康之 (ふちた やすゆき) 氏

(東大経済学部卒後、野村総研入社。金融・証券制度、金融サービス産業等を研究。シカゴ大学経営大学院卒業(MBA取得)。野村資本市場研究所発足に伴い執行役就任。近著に、「キャッシュフリー経済」(日経出版) <6月刊行>)

=休憩10分=

(2)「訪日中国人の最新の”消費性向”を探る」 <15:20~16:30>

株式会社三菱総合研究所 研究員 劉 瀟瀟 (りゅう しょうしょう) 氏

(北京出身。中国外務省傘下の外交学院卒。みずほコーポレート銀行(現みずほ銀行)(中国)入行、東大院修士課程終了後、三菱総研入社。インバウンドや越境ECのほか、中国若年層の消費行動等を研究)

◆定員：80名(定員になり次第締め切ります)

◆参加資格・参加費：大阪商工会議所会員・無料

◆申込方法：下記申込書に必要事項をご記入の上、**11月28日(火)までにFAXにてお申し込み下さい。**

◆お問合せ：大阪商工会議所 地域振興部 米道・大林・小林 (TEL:06-6944-6323)

FAX: 06-6944-6330 (番号はお間違えないようにお願いします)

大商 地域振興部 米道行

### 「インバウンドビジネス促進セミナー(12/5)」参加申込書

所在地	〒		
社名	(フリガナ)	参加者氏名	
部署・役職		メールアドレス	
TEL		FAX	

※複数名でお申し込みの場合は、恐縮ですが本状をコピーの上、ご使用ください。

※※ご記入いただいた情報は、本セミナー講師に参加者名簿としてお渡しするほか、本所からの各種情報提供に利用させていただきます。